



エゴノキ [野茉莉]

5本の樹

落葉 / 中高木 / 木本植物 / 在来種



科名 エゴノキ科 (APGⅢ)

特記 生長：速い

初夏、長い花柄の先に清楚な白い花を下垂させる。見上げると枝一面が白くなるほど咲く。株立仕立ては樹形も美しい。実の皮には、「エゴサポニン」という界面活性作用のある物質が含まれ、昔は石鹼として利用された。樹名はその果皮が「えぐい」ことから転じた説がある。



緑葉



花



黄葉



実

Memo

日本原産のエゴノキは、ヨーロッパに渡り'ベルツリー'名で親しまれている。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期						■							
果 実									■				
黄 葉												■	
施 肥		■ (痩せ地でなければ不要)											
剪 定		■						★★					■

★：花芽分化の時期（分化後に剪定すると花付が少なくなる）

好みの環境				
日当り	陽	○	○	陰
土 壤	乾		○	○ 湿
寒 さ	強	○		弱
暑 さ	強	○		弱
潮 風	強		○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○	○			○	○	○

ポイント

生長が速いので、幹に支柱のシュロ縄が食い込むことがある。生長に合わせて結束を調整するとよい。土壌を選ばず乾燥地、湿地にも適応し、寒さ暑さにも強い丈夫な樹。

剪定

前年枝に小枝を密生してくるので、鬱蒼（うっそう）としないよう早めに枝抜き剪定にて風通しを保つ。刈り込みは避け、自然樹形を生かす剪定がお薦め。

病虫害

テッポウムシ（カミキリムシの幼虫）が幹に穴をあけることがある。アブラムシが発生することがある。新芽が房のように変形し、実の様な虫こぶを作るエゴノネコアシアブラムシもその一つ。

呼べる鳥



[ヤマガラ](#)・[カケス](#)・シロハラ・[メジロ](#)
[キジバト](#)・[アカハラ](#)・[シジュウカラ](#)

コジュケイ